

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【公開番号】特開2008-129574(P2008-129574A)

【公開日】平成20年6月5日(2008.6.5)

【年通号数】公開・登録公報2008-022

【出願番号】特願2007-143963(P2007-143963)

【国際特許分類】

G 0 9 G	3/36	(2006.01)
G 0 9 G	3/30	(2006.01)
G 0 9 G	3/20	(2006.01)
G 0 9 F	9/00	(2006.01)
G 0 2 F	1/1333	(2006.01)
G 0 2 F	1/133	(2006.01)
H 0 1 L	51/50	(2006.01)
G 0 6 F	3/041	(2006.01)

【F I】

G 0 9 G	3/36	
G 0 9 G	3/30	H
G 0 9 G	3/20	6 9 1 B
G 0 9 G	3/20	6 9 1 D
G 0 9 G	3/20	6 2 4 B
G 0 9 G	3/20	6 2 3 R
G 0 9 F	9/00	3 6 6 A
G 0 2 F	1/1333	
G 0 2 F	1/133	5 3 0
H 0 5 B	33/14	A
G 0 6 F	3/041	3 2 0 B
G 0 9 F	9/00	3 6 6 G

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月26日(2010.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部の圧力に対応して所定のイネーブル信号を出力するタッチパネルと、外部の光に反応して、光の提供された位置情報を有する所定の電気的信号を発生させる光感知部を含む表示パネルと、

前記イネーブル信号が入力される場合、前記電気的信号に対応する画像を前記表示パネルに形成するパネル駆動部とを含むことを特徴とするディスプレイ装置。

【請求項2】

前記表示パネルは多数の画素を含み、

前記画素は、複数の画素を形成するゲート線及びデータ線と、前記ゲート線及び前記データ線に接続されている薄膜トランジスタと、前記薄膜トランジスタに接続されている画素電極と、保持容量を形成する保持電極とを含むことを特徴とする請求項1に記載のディ

スプレイ装置。

【請求項 3】

前記光感知部は、光によって駆動されるスイッチング素子と、前記スイッチング素子に接続されて前記ゲート線と並んでいる第1の信号線と、前記データ線と並んでいる第2の信号線とを含むことを特徴とする請求項2に記載のディスプレイ装置。

【請求項 4】

前記タッチパネルは、第1のレベルの電位が印加されている第1のパネルと、第2のレベルの電位が印加されている第2のパネルとを含むことを特徴とする請求項1～3のいずれか一項に記載のディスプレイ装置。

【請求項 5】

前記第1のレベルの電位が印加されている第1のパネルと、前記第2のレベルの電位が印加されている第2のパネルのうちのいずれか一つは、接地端に接続されていることを特徴とする請求項4に記載のディスプレイ装置。

【請求項 6】

前記光は赤外線であることを特徴とする請求項1～5のいずれか一項に記載のディスプレイ装置。

【請求項 7】

前記赤外線を出射するライトペンをさらに含むことを特徴とする請求項6に記載のディスプレイ装置。

【請求項 8】

前記表示パネルは、前記画素が形成されている第1の基板及び第2の基板と、そして前記第1の基板と前記第2の基板との間に形成されている液晶層とを含むことを特徴とする請求項1～7のいずれか一項に記載のディスプレイ装置。

【請求項 9】

前記表示パネルは、前記画素上に形成されている発光層をさらに含むことを特徴とする請求項1～8のいずれか一項に記載のディスプレイ装置。